

# 平成 2 2 年 度 事 業 報 告

## (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日)

リーマンショックから日本経済もようやく立ち直る兆しが見えてきた時期に、3月突然東日本を襲った未曾有の大震災により東日本の農業・漁業を含めた産業に大打撃を受けるとともに津波により福島原子力発電所が壊滅的な被害を受け、日本経済は危機的状況を強いられ一層厳しい状況に追い込まれることは必至と思われます。

幸いなことに当財団の今年度の収入におきましては、外債の利息が前年度よりも低下しておりますが、運用に細心の注意を払い運用収入の確保を諮るとともに株式配当配金も予算額より増加という結果で、財務状況を好転させることができました。その結果、当期収支は欠損にならず、次年度に繰り越すことができました。

事業予算として、今年度は助成金に 2200 万円、奨学金に 700 万円を計上してはりましたが、助成事業については、審査委員から今年度はレベル的に若干見劣りがするという意見が多く予算額を下回る結果となりましたが、反面奨学金については現在の厳しい経済状況を反映し多く応募者があり、結果として予算額をオーバーしてしまいました。事業予算全体としては、収支相償で執行することができました。表彰事業につきましては、昨年同様 2 名の方を今年度も表彰いたします。

今後も充実した活動を続け、スポーツ振興に寄与して参りたいと思います。

以下事業別に報告申し上げます。

### 1. 助成に関する事業

80 事業より交付申請があり、審査委員会において審査の結果、下記の通り 34 事業に 17,408,760 円の助成を行いました。しかしながら、震災の影響により 1 事業（かもい岳スキー連盟の JOC ジュニアオリンピックカップ）が中止になり、690,000 円が返金になりました。

(金額単位：円)

	申請団体	事業の名称	交付金額
1	佐賀県剣道道場連盟	第 23 回佐賀県少年剣道練成大会	300,000
2	社団法人大阪青年会議所	大阪市市長杯第 29 回わんぱく相撲大阪大会	500,000
3	特定非営利活動法人ラビッツチャレンジカップ事務局	ジュニアゴルファー底辺育成プログラム	750,000
4	特定非営利活動法人新潟野球人	第 5 回新潟地区学童軟式野球新人戦	525,000
5	関西テニス協会	関西地区における選抜ジュニア、アフタージュニア選手のコンディショニングに関する調査研究およびその発表（セミナー開催）	700,000
6	財団法人橋本市文化スポーツ振興公社	平成 22 年度バドミントンサークル	290,000
7	日本小学生バドミントン連盟	平成 22 年度指導者講習会への講師派遣（巡回指導）事業	800,000
8	南会津町都市交流推進協議会	SATOE スポーツ&カルチャーフェスティバル in たじま	500,000
9	豊浦地区ゴルフ連盟	豊浦地区ジュニアゴルフクラブ	190,000
10	特定非営利活動法人 YNU スポーツアカデミー	親子テニス教室およびテニス指導者育成教室	400,000

11	特定非営利活動法人おうみ地域 人権文化スポーツ振興会	わんぱく笑学公バドミントン教室	250,000
12	近江スポーツクラブ	テニス教室、バドミントン教室	250,000
13	特定非営利活動法人けいはんな 文化学術協会	けいはんな国際子どもキャンプ	320,000
14	特定非営利活動法人日本アスレ ティクスアカデミー	T S A A (高野進アスレティクスアカデミー) かけっこ教室	500,000
15	東京医科歯科大学教養部	ジュニアスポーツ教室 (水泳、ソフトテニス、武道)	993,760
16	米沢ダイビングクラブ	ダイビングスクール	250,000
17	「夢はウインブルドンへ」実行委 員会	第6回グラスホパー全国ジュニアテニス in 佐賀	500,000
18	北海道ソフトテニス連盟	第27回全日本小学生ソフトテニス選手権大会	1,000,000
19	特定非営利活動法人 日本テニ スウエルネス協会	第23回関東車いすテニス大会	400,000
20	福岡県テニス協会	少年スポーツクラブテニス福岡県大会	150,000
21	日本小学生バドミントン連盟	第19回全国小学生バドミントン選手権大会	1,000,000
22	関東障害者バドミントン連盟	日本障害者バドミントン選手権大会東京	920,000
23	千葉県バドミントン協会	ANA Badminton Asia Youth U17&U15 Championships 2010	1,000,000
24	社団法人日本女子プロゴルフ協 会	L P G A ファミリーゴルフデー	500,000
25	島根陸上競技協会	第15回島根県小学生クロスカントリーリレー大 会兼2011年「全国小学生クロスカントリーリ レー大会」島根県予選	150,000
26	かもい岳スキー連盟	JOC ジュニアオリンピックカップ 兼2011全日本ジュニア選手権大会	690,000
27	特定非営利活動法人総合型スポ ーツクラブウエルネスむらかみ	子どもスキー&スノーボード教室	120,000
28	財団法人日本ソフトテニス連盟	全日本ソフトテニス若手強化選手のためのフィ ットネス(メディカルおよびコンディショニン グ)キャンプ	750,000
29	特定非営利活動法人アザックと よさと	アザックとよさとスキー教室	120,000
30	特定非営利活動法人 ソフトテ ニスチャレンジジャパン	ソフトテニスチャレンジ2011 in 高岡	700,000
31	特定非営利活動法人 クラブJoy	ソフトテニス集中特訓教室	350,000
32	NPO 法人 田川市体育協会	平成22年度 少年ソフトテニス教室	40,000
33	富山県アイスホッケー連盟	ジュニアアイスホッケー日本海リーグ 2010-2011	700,000
34	全国選抜高校テニス大会実行委 員会	第33回全国選抜高校テニス大会	800,000
合計			17,408,760

## 2. 奨学生に関する事業

給与申請は174名から提出され、審査委員会において審査の結果、高校生7名、大学生10名、大学院生3名、計20名を決定し、11,160,000円を給与いたしました。

### 3．表彰に関する事業

平成22年度の表彰は、審査委員会において審査の結果、次のとおり決定いたしました。

氏名	藤上 良信 氏	白鷺 訓彦 氏
現職	延暦寺学園比叡山高等学校 バドミントン部監督	富士見丘高等学校 テニス部顧問兼監督
功績	全国高校総体、全国高校選抜大会、国体において顕著な戦績を収めるとともに高校バドミントン界の主要な大会である全国高校総体で指導者として通算100勝と前代未聞の偉業を達成した。	全国高校選抜大会において6度の優勝、全国高校総体で7度の優勝を成し遂げるとともに2010年度には全国選抜、高校総体、国体の3冠を達成させた卓越した指導力が高く評価される。

### 4．個人情報の取り扱いについて

当財団は個人情報取り扱い事業者には該当いたしません。個人情報保護法の制定に伴い、個人情報の保護及び安全管理措置、従業者の監督等はヨネックス株式会社の個人情報保護規定（平成17年3月25日制定）に準拠して取り扱っております。

## 貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度(22年度)	前年度(21年度)	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金・預金	38,970,514	35,470,110	3,500,404
未収入金	690,000	0	690,000
前払費用	0	1,574	-1,574
流動資産合計	39,660,514	35,471,684	4,188,830
<b>2. 固定資産</b>			
(1)基本財産			
現預金	12,620,000	0	12,620,000
外債	584,820,000	597,440,000	-12,620,000
投資有価証券	868,500,000	75,000,000	793,500,000
基本財産合計	1,465,940,000	672,440,000	793,500,000
(2)その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	1,465,940,000	672,440,000	793,500,000
資産合計	1,505,600,514	707,911,684	797,688,830
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
預り金	45,500	45,500	0
流動負債合計	45,500	45,500	0
<b>2. 固定負債</b>	0	0	0
負債合計	45,500	45,500	0
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
現預金	12,620,000	0	12,620,000
外債	584,820,000	597,440,000	-12,620,000
受贈投資有価証券	868,500,000	75,000,000	793,500,000
指定正味財産合計	1,465,940,000	672,440,000	793,500,000
(うち基本財産への充当額)	(1,465,940,000)	(672,440,000)	(793,500,000)
<b>2. 一般正味財産</b>	39,615,014	35,426,184	4,188,830
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	1,505,555,014	707,866,184	797,688,830
負債及び正味財産合計	1,505,600,514	707,911,684	797,688,830

# 財産目録

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目		金 額	
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	現金手許有高	9,157	
普通預金	北越銀行東京支店	37,764,315	
普通預金	SMBC日興証券	1,197,042	
未収入金		690,000	
流動資産合計			39,660,514
2 固定資産			
(1)基本財産			
現預金		12,620,000	
外債	ユーロ円債	584,820,000	
投資有価証券	ヨネックス(株)	868,500,000	
基本財産合計			1,465,940,000
(2)その他固定財産			
その他固定財産合計		0	0
固定財産合計			1,465,940,000
資産合計			1,505,600,514
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
預り金	源泉徴収税	45,500	
流動負債合計			45,500
2 固定負債			
固定負債合計		0	0
負債合計			45,500
正味財産			1,505,555,014

# 正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度(22年度)	前年度(21年度)	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常損益増減の部</b>			
(1)経常収益			
①基本財産運用益			
受取利息・配当金	35,968,839	37,553,533	-1,584,694
②寄付金収入			
受取寄付金	3,000,000	3,000,000	0
経常収益計	38,968,839	40,553,533	-1,584,694
(2)経常費用			
①事業費			
助成金	16,718,760	16,127,000	591,760
奨学金	11,160,000	7,740,000	3,420,000
表彰	3,202,679	0	3,202,679
事業費計	31,081,439	23,867,000	7,214,439
②管理費			
給料手当	2,518,750	2,876,000	-357,250
福利厚生費	187,730	179,510	8,220
会議費	347,865	673,930	-326,065
旅費交通費	284,260	181,100	103,160
通信費	144,371	86,385	57,986
その他経費	224,340	2,214,957	-1,990,617
管理費計	3,707,316	6,211,882	-2,504,566
経常費用計	34,788,755	30,078,882	4,709,873
当期経常増加額	4,180,084	10,474,651	-6,294,567
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1)経常外収益			
受取利息	8,746	10,368	-1,622
国債・外債購入用預金振戻益	0	2,560,000	-2,560,000
経常外収益計	8,746	2,570,368	-2,561,622
(2)経常外費用	0	0	0
当期経常外増加額	8,746	2,570,368	-2,561,622
当期一般正味財産増加額	4,188,830	13,045,019	-8,856,189
一般正味財産期首残高	35,426,184	22,381,165	13,045,019
一般正味財産期末残高	39,615,014	35,426,184	4,188,830
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息・配当金	35,968,839	37,553,533	-1,584,694
②一般正味財産へ振替額			
一般正味財産への振替－受取利息・配当金	-35,968,839	-37,553,533	1,584,694
一般正味財産への振替－国債・外債購入用預金振戻益	0	-2,560,000	2,560,000
当期指定正味財産増加額	0	-2,560,000	2,560,000
<b>[基本財産評価益]</b>			
預金	12,620,000	0	12,620,000
外債の売却による減少額	-12,620,000	0	-12,620,000
指定正味財産の投資有価証券評価益	793,500,000	0	793,500,000
当期指定正味財産増減額	793,500,000	0	793,500,000
指定正味財産期首残高	672,440,000	675,000,000	-2,560,000
指定正味財産期末残高	1,465,940,000	672,440,000	793,500,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,505,555,014</b>	<b>707,866,184</b>	<b>797,688,830</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権は償却原価(定額法)による。

関連会社株式は移動平均法に基づく原価法による。

その他の有価証券は時価のあるものは時価法(売却原価は移動法により算定)、時価のないものは移動平均法による原価法とする。

#### (2)固定資産の償却方法は定額法による。

#### (2)消費税等の会計処理は税込み方式による。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産:				
預金	0	12620000	0	12620000
外債	597,440,000	284,820,000	297,440,000	584,820,000
投資有価証券(株式)	75,000,000	793,500,000	0	868,500,000
合計	672,440,000	1,090,940,000	297,440,000	1,465,940,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産:				
預金	12,620,000	(12,620,000)	0	0
外債	584,820,000	(584,820,000)	0	0
投資有価証券株式	868,500,000	(868,500,000)	0	0
基本財産計	1,465,940,000	(1,465,940,000)	0	0

### 4. 満期保有目的の債権及び有価証券の内容及び帳簿価額、時価、評価損益

満期保有目的の債券及び有価証券の内容及び帳簿価額、時価、評価損益は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
外債-ユーロ円債券	584,820,000	568,130,000	-16,690,000
投資有価証券-ヨネックス(株)	75,000,000	868,500,000	793,500,000
合 計	659,820,000	1,436,630,000	776,810,000

### 5. 指定正味財産から一般正味財産へ振替額の内訳。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
外債受取利息	13,468,839
株式配当金	22,500,000
合 計	35,968,839

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため記載を省略する。

### 2. 引当金の明細

該当なし。

# 収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
外債利息	13,580,000	13,468,839	111,161	
株式配当金	16,000,000	22,500,000	-6,500,000	
② 寄付金収入				
ヨネックス(株)寄付金	3,000,000	3,000,000	0	
事業活動収入計	32,580,000	38,968,839	-6,388,839	
2 事業活動支出の部				
① 事業費支出				
助成金	22,000,000	16,718,760	5,281,240	
奨学金	7,000,000	11,160,000	-4,160,000	
表彰	5,000,000	3,202,679	1,797,321	
事業費計	34,000,000	31,081,439	2,918,561	
② 管理費支出				
給料	2,700,000	2,518,750	181,250	
福利厚生費	200,000	187,730	12,270	
会議費	1,000,000	347,865	652,135	
旅費交通費	500,000	284,260	215,740	
印刷費	300,000	0	300,000	
通信費	150,000	144,371	5,629	
事務用品費	50,000	10,967	39,033	
委託料	0	0	0	
公租公課	70,000	1,000	69,000	
雑費	511,165	212,373	298,792	
管理費計	5,481,165	3,707,316	1,773,849	
事業活動支出計	39,481,165	34,788,755	4,692,410	
事業活動収支差額	-6,901,165	4,180,084	-11,081,249	
II 投資活動収支の部	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
① 雑収入				
受取利息・有価証券売却益	0	8,746	-8,746	
財務活動収入計	0	8,746	-8,746	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	8,746	-8,746	
当期収支差額	-6,901,165	4,188,830	-11,089,995	
前期繰越収支差額	35,426,184	35,426,184	0	
次期繰越収支差額	28,525,019	39,615,014	-11,089,995	

## 収支計算書に対する注記

1. 資産の範囲には、現金預金、未収入金、前払費用、及び負債の預り金を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	35,470,110	38,970,514
未収入金	0	690,000
前払費用	1,574	0
合 計	35,471,684	39,660,514
預り金	45,500	45,500
次期繰越収支差額	35,426,184	39,615,014